<資料・写真のご請求、ご取材のお問い合わせ>

新国立劇場 制作部舞踊 広報担当 櫻井眞夕美

Tel: 03-5352-5735/Fax: 03-5352-5737/e-mail: sakurai_m7314@nntt.jac.go.jp

ラ・バヤデール La Bayadère



「バレエの様式美&現代的なスペクタクル性」「エキゾチシズム&バレエ・ブラン」 両極端を同時に堪能できるバレエ!

新国立劇場バレエ団の『ラ・バヤデール』は、古典バレエの様式美と現代的なスピード感あふれるスペクタクル性を同時にお楽しみいただける作品です。

また豪華でオリエンタルな深い色彩のエキゾチシズム(写真①)と「影の王国」のバレエ・ブランの 美しさ(写真②)を共に味わえる作品でもあります。

清楚で内に秘めた強さを持つ舞姫 ニキヤ、主人公の恋人で王に仕える戦士ソロル、ソロルを慕う王の娘ガムザッティとニキヤとの確執 (写真③)、ニキヤを憎からず思う大僧正など、複雑な人間ドラマが描かれます。

【ものがたり】

同じ人を同時に愛してしまった…。ニキヤのように愛しますか?それともガムザッティ?

インドの寺院に仕える舞姫ニキヤはラジャー(王侯)に仕える若い隊長ソロルと恋仲である(写真④)。 ニキヤに思いを寄せる大僧正はニキヤを手に入れようと機会をうかがっている。

一方、ソロルが仕える王の娘ガムザッティはソロルとの結婚を望み、王の命にそむくことが出来ない ソロルは心ならずも結婚を承諾してしまう(写真①)。

絶望するニキヤ(写真⑤)は毒蛇にかまれ、解毒剤を差し出す大僧正の手を振り払って絶命する。 後悔の想いの中で夢を見たソロルはニキヤと再会して至福のときを過ごすが(表紙写真)、彼が夢から覚めたとき、愛の力か、はたまた神の怒りか、寺院が轟音のなかで崩壊していく……。











撮影:瀬戸秀美

ラ・バヤデール La Bayadère

- ●公演日 2019 年 3/2 (土) 14:00、 3 (日) 14:00、 9 (土) 13:00 / 18:00、 10 (日) 14:00
- ●料金 S:12,960 円 A:10,800 円 B:7,560 円 C:4,320 円 D:3,240 円

●キャスト

	3/2 (土)	3/3 (日)	3/9 (土)	3/9 (土)	3/10 (日)
	14:00	14:00	13:00	18:00	14:00
ニキヤ	小野絢子	米沢 唯	柴山紗帆	小野絢子	米沢 唯
ソロル	福岡雄大	井澤 駿	渡邊峻郁	福岡雄大	井澤 駿
ガムザッティ	米沢 唯	木村優里	渡辺与布	米沢 唯	木村優里

●スタッフ

音楽:レオン・ミンクス

編曲:ジョン・ランチベリー 振付:マリウス・プティパ 演出・改訂振付:牧 阿佐美

装置・衣裳:アリステア・リヴィングストン

照明:アリステア・リヴィングストン/磯野 睦

指揮:アレクセイ・バクラン

管弦楽:東京交響楽団

●新国立劇場ボックスオフィス

03-5352-9999

http://nntt.pia.jp/

◎『ラ・バヤデール』の詳しい公演情報はこちら

https://www.nntt.jac.go.jp/ballet/labayadere/

◎『ラ・バヤデール』映像はこちら

https://www.youtube.com/watch?time_continue=32&v=4bdh1ELgW1s

- ◎新国立劇場バレエ団サイトはこちら (ダンサーのプロフィール等はこちらをご参照ください) https://www.nntt.jac.go.jp/ballet/nbj/
- ◎新国立劇場バレエ団インスタグラムはこちら https://www.instagram.com/nationalballetjapan/
- ◎新国立劇場バレエ公演情報はこちら https://www.nntt.jac.go.jp/ballet